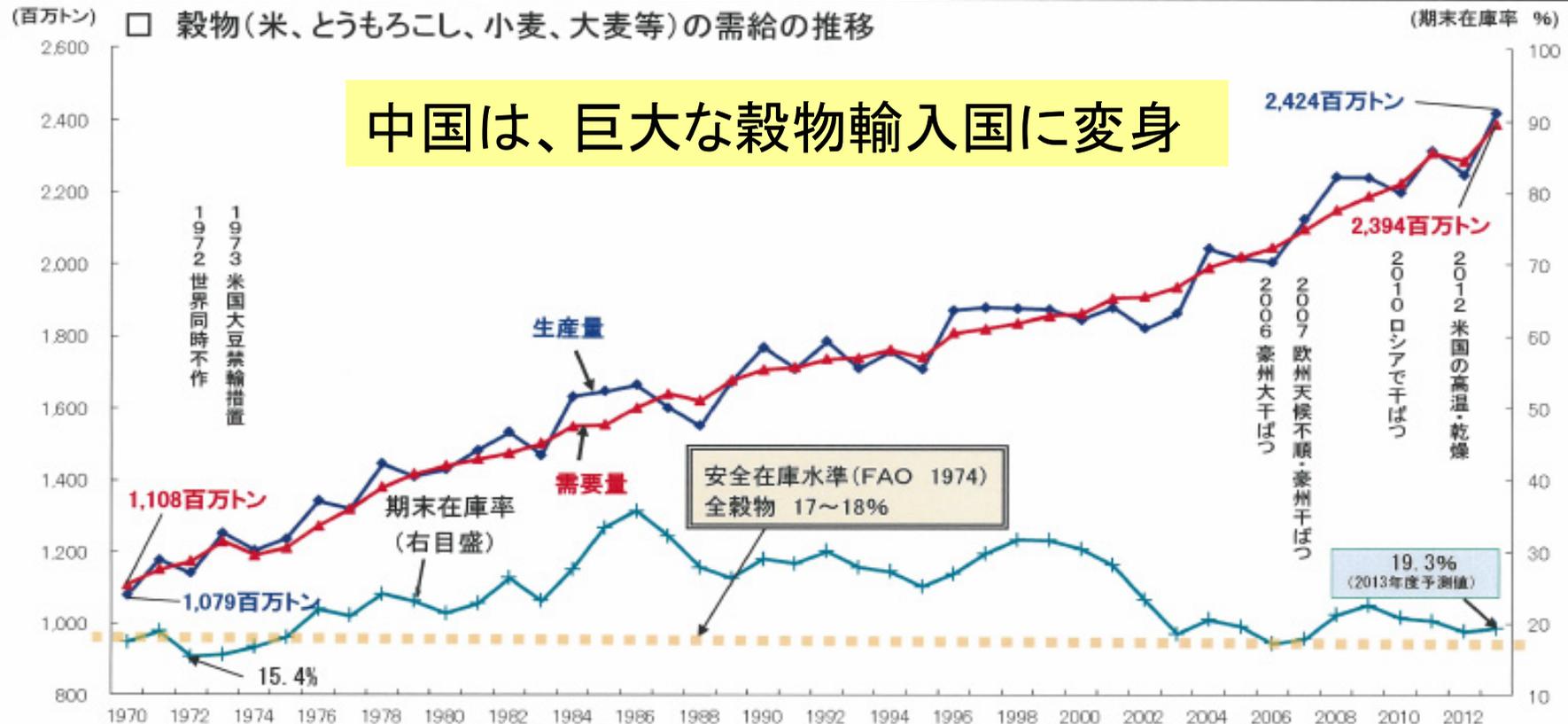


# 国際的な穀物需給

## 穀物の需要量、生産量、期末在庫率の推移

- 世界の穀物需要量は、途上国の人口増、所得水準の向上等に伴い、1970年に比べ約2倍の水準に増加している。一方、生産量は、主に単収の伸びにより需要量の増加に対応している。
- 2013/14年度の期末在庫率は、生産量が需要量を上回り、19.3%と2012/13年度（18.9%）に比べ上昇する見込み。



資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」(July 2013)、「Grain:World Markets and Trade」、「PS&D」  
 (注) なお、「Grain:World Markets and Trade」、「PS&D」については、公表された最新のデータを使用している。